



平成 27 年 11 月 4 日

各位

会社名 株式会社 東京放送ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 石原 俊爾
 (コード：9401 東証第 1 部)
 問合せ先 経理局経理部長 津久井直也
 (TEL. 03-3746-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想数値の修正

(1) 第 2 四半期累計連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	172,000	5,800	7,800	3,500	20 08
今回修正予想 (B)	169,700	5,800	8,400	4,800	27 53
増減額 (B - A)	△2,300	—	600	1,300	
増減率 (%)	△1.3%	—	7.7%	37.1%	
(ご参考) 前期実績 平成 27 年 3 月期第 2 四半期	170,502	4,816	6,554	6,654	41 11

(2) 通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	352,000	16,000	19,200	9,500	54 49
今回修正予想 (B)	345,000	16,000	19,200	10,500	60 20
増減額 (B - A)	△7,000	—	—	1,000	
増減率 (%)	△2.0%	—	—	10.5%	
(ご参考) 前期実績 平成 27 年 3 月期	347,817	15,728	18,915	12,811	79 12

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、テレビのタイム収入、スポット収入や映像文化事業の収入が当初の想定を下回る水準で推移したため売上高は前回予想を下回りました。

一方、コストコントロールが順調に進んでいることなどから、営業利益は前回予想とほぼ同水準に、経常利益は外部からの受取配当金の増加などにより、前回予想を上回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、経常利益の増加に加え、今中間期は、特別損失の発生がなかったこと等もあり、前回予想を上回りました。

通期の業績につきましても、下期のテレビ広告収入の伸び悩み等を見込み、売上高は前回予想を下回る見通しですが、グループあがてのコストコントロールの継続により、営業利益、経常利益は、前回予想と同額を予想しております。また親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益の上方修正を反映して前回予想を上回る見通しです。

なお、配当予想につきましては、平成27年5月12日に公表した予想に変更はございません。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上